



2023年2月14日

各 位

東京都墨田区太平四丁目1番3号  
株式会社ペッパーフードサービス  
代表取締役社長CEO 一瀬 健作  
(コード番号: 3053) 東証プライム  
問い合わせ先 取締役 安田 一郎  
総務人事本部長  
電話番号 03 (3829) 3210

## 2022年12月期通期の業績予想値と実績値との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年12月期第4四半期(2022年10月1日～2022年12月31日)において、2022年11月14日に公表しました2022年12月期通期の業績予想値と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。また、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年12月期通期の業績予想値と実績値の差異について

##### (1) 2022年12月期通期(2022年1月1日～2022年12月31日)の業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,266	百万円 △1,330	百万円 △173	百万円 △1,498	△38円01銭
実績(B)	14,775	△1,555	△503	△1,925	△48円86銭
増減額(B-A)	△491	△225	△330	△427	
増減率(%)	△3.2	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	18,950	△1,412	1,274	387	10円37銭

##### (2) 差異の理由

新型コロナウイルス行動制限緩和後における生活様式の変化によりディナー帯の売上が戻らず、第4四半期累計期間の売上高が当初予想を下回ったこと、水光熱費及び食材仕入の高騰により営業利益が当初予想を下回ったこと、及び2022年12月期第4四半期会計期間に減損損失114百万円を計上したことにより、売上高491百万円、営業利益225百万円、経常利益330百万円及び当期純利益427百万円業績予想を下回ることとなりました。

これにより実績は、売上高14,775百万円、営業利益△1,555百万円、経常利益△503百万円及び当期純利益△1,925百万円となりました。

#### 2. 特別損失の計上について

当社が運営する収益性の低下した店舗の資産等に対して、2022年12月期第4四半期において減損損失として114百万円特別損失に計上いたしました。

#### 3. 業績に与える影響

業績への影響については、本日公表の「2022年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に織り込み済みです。

以上